

# 労働「本部」革マルの「三里塚との共闘」申し入れを弾劾する

勝利争闘ジェット三里塚 / 砕粉革行調臨

## 3.27総力で三里塚第一公園へ

全組合員の皆さん！

労働「本部」は三月十一日の第一一九回定期中央委員会に於いて、条件派第二反対同盟との共闘を決議し、十三日「共闘」の申し入れを行った。

これは、一部の人々の脱落という事態のなかで、労働千葉が「空港絶対反対・農地死守・実力闘争」の基本路線を堅持する北原事務局長、敷地内農民と連帯して闘うとの、断固とした方針を打ち出したことに打撃をうけたからに他なりません。

われわれは、労働「本部」革マルの介入を許さず、3・27三里塚第一公園への大結集を実現しようではないか。

### 「一坪再共有化運動」を「評価」し、総条件派化を扇動

われわれは、労働「本部」の「三里塚反対同盟との共闘についての見解と決議」なるものを、怒りなしに読むことはできず、その反動的意図を弾劾し、完全に粉碎しきる決意を明らかにする。

まず第一に、労働「本部」革マルが「一坪再共有化運動」を「評価」していることである。

反対同盟は「空港絶対反対・農地死守・実力闘争」の基本路線のもと、敵権力と十八年間にわたる闘いを貫いてきた。しかし、今回の土地を売りに換える「一坪再共有化運動」は、この原点をネジ曲げ、総条件派に脱落し、三里塚闘争を敗北に導くものであり絶対に許すことはできない。

労働千葉は反対同盟の闘いに連帯したからこそ、労働「本部」革マルとの組織闘争戦を決意し、分離独立を勝ちとり、81・3ジェットストライキを貫徹したのである。

### 反対同盟基本路線を堅持し敷地内農民と連帯して闘おう

農民が土地を売り、金に換えて何を武器にどう闘うというのだろうか。わが労働千葉は、反対同盟の基本路線を守り「農民は農地を武器に、国鉄労働者は鉄道を武器に闘う」との正しいスローガンを堅持する、敷地内農民を中心とする反対同盟と連帯して闘うことを決定した。

労働「本部」は「一坪再共有化運動」を評価し「もつと条件派になれ」といつているのであり、この労働「本部」が条件派第二同盟に「共闘」を申し入れたという一点で、わが労働千葉の正しさが明確に証明されているのではないか。

第三に、「反対同盟の分裂は労働の方針の正しさを証明しており、反対同盟の勇気ある決断に踏まえ、心ある農民との共闘を再構築していく」としている。

今や自民党、国鉄当局の尖兵となり、合理化を全面的に受け入れ、権利を売りわたし、闘う労働者に襲いかかる労働者の敵・労働「本部」革マル。三里塚闘争に敵対を繰り返し、破壊を策動してきた労働「本部」革マル。

この憎むべき労働「本部」革マルに「評価」される「一坪再共有化運動」とは何か。

「勇気ある決断」と歓迎され「共闘」を申し入れられた一部の人は自らを恥じ、即刻同盟の基本路線にたちかえるべきである。

労働千葉は、労働「本部」革マルのあらゆる組織破壊を許さず、3・27三里塚第一公園に決起す。

### 「共闘」のねらいは、三里塚闘争の解体にある

第二に、第34回津山全国大会で強行した「反対同盟とは一線を画す」方針に対し、なんと「反対同盟と一線を画したのでなく、燃料列車襲撃などを容認する反対同盟と一線を画した」などと大ウソをついていることだ。

候補 中江昌夫 = 船橋市議選の必勝をかちとろう!



### 中江さんに期待します

羽仁 五郎 (歴史学者)

中曾根内閣は、戦争政策のために自治体を押しつぶそうとしている。

自治とは、行動する民主主義のことだ。軍拡と改憲の中央権力と対決する自治の論理がいま求められている。

三里塚の農民や労働千葉のすばらしい仲間たちとともに中江君ならば、きっとやってくれるだろう。